

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「子どもの最善の利益を保障します」「子どもにとって最もふさわしい生活の場を保障します」「家庭援助や地域における支援を積極的にすすめます」という三つ保育理念が明文化され、それを踏まえて、保育目標が明文化されている。理念等は、職員会議等を通じて職員への周知を図るとともに、玄関に掲示し、職員の意識を高めている。また、入園式での説明に加え、たより等の文書配布を通して保護者等への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の制度動向等の把握については、市担当課、関係機関・団体からの情報提供や、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、子育て相談や地域交流等を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。さらに、地域のニーズ動向を分析して、中期的な園児確保計画を立案する等、子育てニーズに即した経営に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育と定着、保育の質の向上、施設整備、地域貢献等の具体的な経営課題を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。現在、ニーズを踏まえ、新園舎を建て替え中であり、新園舎での新たな取り組みが期待できる場所である。		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法人全体で、地域の様々な保育・教育ニーズを踏まえて、中・長期の福祉動向を予測し、中・長期ビジョンを明確にし、3年をスパンとした計画を策定している。そして、理念に基づいた質の高い保育・教育実践の展開のため、園としての事業方針を示している。		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画の策定は、中・長期計画を踏まえ、法人全体で、年度単位に位置付けた事業計画を策定している。また、教育・児童福祉制度動向や変化するニーズを把握し、園の地域性や独自性を反映させている。そして、一年間で取り組むべき内容を事業計画として策定している。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、木曜会等の各種職員会議によって、職員の意見や提案をくみ上げ、策定しており、年度当初の職員会議や研修等での説明を通して職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、わかりやすい資料を作成し、新年度の説明会の機会を捉えて説明している。今年度は、とりわけ、園舎建て替えやこども園への種別移行についても、保護参観日等で説明会を開く等して、保護者への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		

8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 評価管理シートを活用して自己評価やアウトカム評価を行っており、今年度は岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、職員間で課題を共有し、改善に向けて取り組むべく、組織体制を整備している。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・㉑・c
良い点／工夫されている点： 園長の役割と責任について、園運営規定において明文化し、職員会議等の機会を捉えて、表明し、職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法： 園運営規定に園長の役割が記載されてはいるが、より具体的に役割分担を明記されるよう、事務分掌表の作成に向けた取り組みに期待したい。		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 法令遵守に係る研修会に積極的に参加し、木曜会等の各種職員会議を通して職員への周知を図っており、職員間で共有することで、コンプライアンス意識を高めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c

良い点／工夫されている点： 教育及び保育の理念と方針に明記されている「保育者の資質向上」を具体的に実践すべく、職員面談や職員会議等の機会を捉えて、課題の把握に努めるとともに、積極的にサービスの質の向上に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a・㉔・c
良い点／工夫されている点： 人材確保や職員育成、書類の簡素化等、費用対効果を考えつつ、業務効率化を推進するとともに、経営体質の強化に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法： 現在、ICT化システムの推進については途上の段階であるので、推進に向けた取り組みに期待したい。		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 大学や養成校への求人活動、ハローワーク、求人会社、OBや知人紹介等、幅広く求人チャネルを拡充し、人材確保に努めている。また、働きやすい職場環境を整備する等、定着対策も取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 人事考課については客観的な人事考課基準を整備し、目標管理制度と連動した総合的な人事管理を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックし、把握するとともに、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な職場環境作りに努めている。また、定期的な面談を通して職員の意向		

や意見を聞き取る等、相談体制の充実に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 年度当初に、職員が目標を設定し、期中にフィードバック面接を実施し、期末に達成状況の評価を行う目標管理の取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 年間研修計画が策定されており、内外の各種研修体制が確立している。外部研修の受講後、報告を回覧して、職員間の共通理解を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 新人向けの職員研修や職員一人ひとりのスキルや業務に応じた研修、OJT現場指導、テーマ別研修、園内研修等、様々な研修を実施し、研修機会を充実化に向けて取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 実習生受け入れマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、受け入れている。受け入れにあたっては、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・㉒・c

良い点／工夫されている点： パンフレットの配布や地域の掲示板への案内等を通じて、運営の透明性の確保に努めている。		
改善できる点／改善方法： 法人のホームページはできているが、園独自のホームページが作成されていないので、今後、施設概要、サービスの内容、決算情報等、園運営に係る情報を幅広く公開できるよう、作成に向けた取り組みに期待したい。		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、定期的に会計事務所の指導を受けるとともに、公認会計士による外部監査も受ける等、適正な運営に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育課程(全体的な計画)の中で、「～地域への支援～」が明記されており、地域との関わりを大切にしている。園庭開放、園行事への招待、子育て相談、地域の行事への参加、小学校との交流等の活動を通して、地域との交流の拡充に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 今年度は、コロナ5類への移行後にあり、対策しながらの受け入れを再開している。ボランティア受け入れマニュアルを整備し、地域のボランティアや中・高校生の職場体験の受け入れをしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関連機関（市担当課、保健センター、エールぎふ、児童発達支援センター、嘱託医、消防署、地域の小中学校等）や、地域の関係団体との連携が密に行われている。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、子育て相談事業等を通じて公益的な事業・活動への取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・㉡・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、子育て相談事業、出前講座、地域交流等の取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法： 現在、新園舎の建て替え中のため、仮園舎での実践であるが、移行後は、地域との連携強化をさらに図りつつ、新園舎で子育てセミナーを行っていくことを検討されているので、その実現に向けた取り組みに期待したい。		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の理念 保育理念の中で、「子どもの主体性を尊重し、一人一人の人権を守ります」と明記しており、マニュアルを整備し、子ども一人ひとりの発達に応じた保育に心がけている。また、人権擁護について職員会議で話し合うとともに、虐待防止チェックリストをもとに研修を実施している。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、職員会議等を通して職員への意識づけ		

を図るとともに、プールの着替えやトイレ時等、日常的な生活場面において、衝立やカーテン等を用いて、プライバシー保護に配慮した保育を実践している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： パンフレットや入所のしおりを用いて説明したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学の要望にも随時対応している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 入園時に、パンフレットや入所のしおり等を用いてわかりやすく説明している。また、保育内容や各種行事等について、随時、説明を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児等については、入学する小学校に児童要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足度の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足度の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 各種行事の際にアンケート実施して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を職員会議で検討している。また、個別面談等の機会を捉えて利用者満足度の把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点：		

苦情解決の体制を整備しており、苦情受付窓口、第三者委員等、苦情解決の仕組みについて園内に掲示するとともに、意見箱を設置する等して、周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者が気軽に相談できるよう声かけに心がける等、コミュニケーションに配慮した対応に努めている。また、意見を述べやすいスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 日頃から送迎時の声かけに努めて、積極的に保護者と関わり、意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、適切な対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの安全確保のためのマニュアルを整備し、対応手順を定めている。また、ヒヤリハットを収集し、職員会議等で検討するとともに研修を通じて、事故の発生予防に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、研修を実施する等して予防に努めている。今年度も引き続き、新型コロナ対策に努めて、手洗いや消毒、うがい等を徹底し、換気についても実施している。感染症が発生した場合には、情報提供掲示板に掲示し、周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 防災計画を整備し、飲食料品を備蓄している。地域のハザードを把握し、災害時の子どもの安全確保のため、避難訓練を実施し、各種の災害に備えている。		

改善できる点／改善方法：

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 理念や基本方針に基づき、全体的な計画、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、職員への周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類について、年度末に見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： アセスメント様式を使用し、子ども一人ひとりのニーズについて、アセスメントを行っている。また、アセスメントに基づいて指導計画を作成している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、園長・主任がチェックし、職員会議で検討し、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		

44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録方法について、主任を中心に指導する等して、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 記録の管理体制については、個人情報保護規定を整備し、全職員に周知している。また、適切な記録の保管、保存、廃棄を行っており、記録文書は鍵付きロッカーに保管する等、厳重な管理を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a・ b ・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画は、民間委託されて間もないこともあり、母体法人で作成されたものを園長、主任が園の実態に合わせて編成し、職員間で情報共有している。	
改善できる点／改善方法： 計画について、年度ごとに変化する子どもの特性や発達過程に沿った計画になるよう内容を検討し、改善につなげていくことが期待される。また、保育に関わる全職員の参画の下、子どもの発達や家庭、地域の実態に応じた特色ある計画が作成されることを期待する。	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： 保育室や廊下の温度、湿度、換気、採光には保育者が常に注意を払い、適切な状態を保持している。また、年1回、薬剤師による環境衛生検査を実施し、毎月、各担任による安全点検も行っている。現在、部屋数の限界から3～4歳児は合同保育を行っているが、各学年で行う活動の際には、保育室をパーテーションで仕切り、交互に使う等工夫している。また、合同保育ゆえのメリットを活用する等、年齢別活動と異年齢活動を子ども達の発達支援に活かしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの気持ちを大切にし、その気持ちに寄り添うように声かけをする等して、気持ちを受け止めている。また、子ども同士のトラブルは、お互いの気持ちを十分聞き取り、それぞれに伝え合うことを大切にしている。さらに、「子どもノート」を作成し、子どもや保護者とのかわりから生じる様々な葛藤や思いを記録し、職員間で援助方法や気づきを共有している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： 一人ひとりの発達、発育状況を踏まえ、個々の子どもに合ったペースで、習得につなげられるように努めている。楽しい雰囲気子どもたちがやってみようと思える環境を整えたり、言葉がけに配慮している。毎月のお便りを出す際には、保護者に子どもの様子を伝え、園と家庭と連携して子どもに習慣が身につくようにしている。また、子どもたちには基本的な生活習慣等について毎月「今月の約束」を決め、保育者が劇やロールプレイ、ペープサートにしてわかりやすく子どもたちに伝えていく「なかよし会」を実施している。	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもたちが「自ら遊びや活動を選べるように」子どもの興味や関心を活かすことができるおもちゃや道具の準備に留意し、子どもの状況に応じて、子ども自身が選び、トライできる環境の整備を行っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 0歳児保育は実施していないため、非該当項目である。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 月齢によって様々に発達の姿が違うので、ひとり一人の好きなものや好きなことを把握して、その子のやりたいことを充実させるようにしている。特に自我の育ちについては、家庭での状況を聞き取り、無理強いせず、その子が満足できるようにサポートしている。現在、建て替え中のため、保育環境等、十分ではなく、探索活動が思う存分行えない環境下であるが、その時々の子の気持ちを言葉でしっかり受け止め、子どもの不安を生み出さない配慮が丁寧に行われている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもたち一人ひとりが遊び込めるような手作り玩具を配置したり、遊びを他児との協同の遊びにつながり、広げて行けるように環境の整備に配慮している。そのためにも、ひとり一人が思いを安心して表すことができるような支援に心がけている。また、5歳児では、一日の終わりに輪になって自分の思いや気づきを出し合う「ぞう組おはなし会」を毎日、行っているが、ここで出された内容について共有し、協同して遊びを進めるきっかけになっている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 認定児には、個別指導計画を作成している。認定児や気になる子については担任や加配の保育者が主となり援助しているが、子どもの姿や思い等、小さな気づきも含め、その都度、職員間で情報交換を図り、子ども理解の共有の下に、援助方法を同じにしている。そして、更にそれを保護者と共有し、家庭の状況等も踏まえて、連携し、支えあい、実践している。担当保育士は積極的に研修に参加し、専門性を高め、実践に活かしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 在園時間の長い子には、安心して遊びに集中できるように、各年齢それぞれのクラスで手作り玩具や教材等が用意されている。また、早朝、夕方17時30分以降は異年齢保育となるため、小さい子への思いやりの気持ちが育つように、また、小さい子には大きい子からの刺激をもらえるような環境設定	

として、一緒に遊ぶことができるおもちゃ、教材等が用意されている。担当保育士への引継ぎは登降園表への内容記入と口頭でも伝えているが、職員が共有する必要のある場合には、職員用のラインで情報共有している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（10） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	a・ b ・c
良い点／工夫されている点： 近隣の小学校との関わりがほとんどなかったが、園長の働きかけにより、連携が取れつつある。年長児は就学に向けて、毎年9月から、子ども用の週の予定表を渡し、子ども自身が一週間の見通しを立て、持ち物等の確認が自分でできるようにしている。保育所児童保育要録は担任が中心となり作成し、就学先に渡している。	
改善できる点／改善方法： 現在、小学校との子どもたちとの交流の必要性を感じているとのことで、今後の取り組みに期待したい。	

IV－3 健康管理

	第三者評価結果
IV－3－（1） 子どもの健康管理を適切に行っている。	a・ b ・c
良い点／工夫されている点： 健康管理については、朝の受け入れ時に保護者からの聞いた情報と本人の体調確認、健康観察をして、登降園表に書き、全職員が共有できるように掲示している。また、園で子どもの体調の変化や怪我をした際には、保護者に経過や現在の状態を伝え、翌日の登園時には、家庭での様子を確認している。さらに、連絡なく登園していない場合には、必ず園長が電話で、子どもと保護者の様子確認を行っている。	
改善できる点／改善方法： 来年度から0歳児保育を実施するとの事で、乳幼児突然死症候群に関する情報について、職員会で周知し、保護者にも資料等を配布する等して、情報共有をする等の取り組みに期待したい。	
IV－3－（2） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a・ b ・c
良い点／工夫されている点： 年2回、内科、歯科健診、年1回、眼科、耳鼻科健診、尿検査を実施し、健診結果は書面で保護者に伝え、受診等が必要な場合は、担任からの説明と共に書面で保護者に伝えている。子ども自身が自らの身体について関心を持つように絵本や道具を利用して話をしている。	
改善できる点／改善方法： 歯磨き指導や食生活、感染症等、子どもの健康について保護者に関心を持ってもらえるよう、今以上に様々な情報を提供していかれることに期待する。	
IV－3－（3） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a ・b・c
良い点／工夫されている点： アレルギー児の保護者には主治医による「生活管理指導票」を毎年提出してもらい、その指示に従って対応している。アレルギー児の給食提供には保護者、園長、給食担任者、担任で面談し、除去食の確認をしている。具体的には、食器の色分けや机、トレイ等を別にする等、細かく配慮している。毎日の除去食は、園長がチェックすると同時に担任も保育室にあるチェック表で相互確認している。	
改善できる点／改善方法：	

IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	①a・b・c
良い点／工夫されている点： 野菜栽培からその作物の保存方法や調理の楽しみ方も体験し、実践している。また、完食にこだわらず、いろいろな食べ物を食べやすく、その子に合った形状も含め、工夫して、本人が自分で食べてみたい気持ちを育てている。また、11月の“和食の日”には、栄養士から話を聞き、素材に触れて食への関心を深めている。週2回は、給食とおやつを展示し、同時に給食レシピを掲示し、保護者へ情報提供している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることでできる食事を提供している。	a・①b・c
良い点／工夫されている点： 行事食や季節感のある献立を立てることにより、子どもの行事や季節に関心が持てる機会になっている。また、担任が子どもたちの食事の様子を調理員や栄養士に伝え、改善内容等を話し合っている。「衛生管理マニュアル」は法人で整備されており、それに基づいて衛生管理が行われている。	
改善できる点／改善方法： 現在は、仮園舎のため、調理員と栄養士が子どもたちと食事ができない状況であるが、新園舎では子どもと一緒に食事をすることで、子どもの様子を直接把握できるようになるよう期待する。	

評価対象V 子育て支援

V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	①a・b・c
良い点／工夫されている点： 家庭との情報交換のため、1,2歳児は「連絡ノート」を活用し、3～5歳児は担任が保護者と送迎時にコミュニケーションを取っている。情報交換した内容については、必要に応じて園用の「子どもノート」に記載し、職員間で情報共有している。また、保護者とはホイシスを活用し、出欠席等の連絡をしている。さらに、毎月、写真入りの便りを情報公開として掲示し、園の様子を伝えている。	
改善できる点／改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	①a・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者からの相談対応については、基本的には担任が行っているが、内容によっては主任保育士や園長が助言、対応している。安心して相談もできるように、職員間の情報の共有と共通対応ができるよう、園内の「子どもノート」を活用している。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a・①b・c

良い点／工夫されている点： 登園時の様子や着替えの際に、子どもの状態や様子について気を配り、虐待等が疑われた場合には、速やかに園長に報告し、担当課に報告する体制が取られている。要保護児童に関しては、毎月、エールや子ども相談センターに報告書を提出する等、連携が図られている。
改善できる点／改善方法： 対応マニュアルの整備により、職員間の情報共有体制に努められたい。

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ－１ 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

第三者評価結果	
Ⅵ－１－（１） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 年度の初めに、今年度の自分の目標を立て、毎月の月案、週案を立て、実践し、それらの振り返りをもとに、年度終わりに、自己評価を提出している。また、保育者個々の振り返りに終わらせずに、全職員で内容を検討し、保育者全体の専門性の向上につなげるよう努めている。	
改善できる点／改善方法： 子ども一人ひとりの成長を見える化し、全職員で検討するためにもドキュメンテーションを作成する等の試みに期待したい。	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ－１ 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ－１－（１） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	Ⓐ・b・c
良い点／工夫されている点： 扉はオートロックシステムで、名前を確認した上で、開錠を行っているが、未満児室は常時、施錠している。また、非常通報装置も設置している。県警による幼児等連れ去り未然防止教育班「たんぽぽ」による連れ去り防止訓練を受けている。緊急マニュアルも作成し、園内で共有している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ－２ 保護者とのコミュニケーション

		第三者評価結果
Ⅶ－２－（１） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。		○a・b・c
良い点／工夫されている点： 年間行事予定は、年度当初に配布し、保護者が予定をあらかじめ立てやすいように配慮している。さらに、行事以外での参観の希望には、対応できるようにしている。保育参観は、年1回設け、個別懇談日も保護者の日程に合わせて行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅶ－２－（２） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。		a・○b・c

良い点／工夫されている点： 保護者会には職員も参加するようにしており、園行事には、意見交換しながら協力してもらっている。また、徴収した会費等は、子どもたちへのプレゼントやコンサート等に使われている。
改善できる点／改善方法： 保護者会への参加について、参加が少なく、保護者会の活動が困難な状況である。今後、会の在り方について話し合う等の機会を持たれたい。

Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	a ・ b ・ c
良い点／工夫されている点： 市幼小連携事業で他園の保育参観、小学校公開授業、意見交換の機会に参加し、保育園生活から小学校生活への継続性を図っている。	
改善できる点／改善方法：	